

心電図伝送システム運用開始

粕屋医師会と粕屋北部消防本部及び粕屋南部消防本部で、クラウド型 12 誘導心電図伝送の協定を締結し、平成31年4月1日から運用を開始しました。



この事業は、現場や救急車内で測定した 12 誘導心電図情報を、タブレットを利用してクラウド上のサーバーへ心電図をアップし、アクセスキーを医療機関に伝えます。循環器科専門医は、アクセスキーを使って、サーバーにある心電図を確認し患者さんの到着する前に、病院内だけでなく自宅からも心電図を確認することができます。事前に治療の準備をしておくことができます。

心筋梗塞など、発症から治療開始までの時間が、予後を大きく左右するといわれている循環器疾患の早期治療開始を実現し、救命率向上を図ることが目的です。

